

## 地球温暖化対策報告書(その2)

## 1 事業所等の概要

事業所等の名称	中央図書館										
事業所番号	A	1	0	1	3	—	0	0	0	1	
事業所等の所在地	〒	1	9	0	—	0	0	1	2	区市町村名	東京都立川市
事業所等の延床面積	町名番地 以下 曙町2-36-2										
事業所等の実績年度の エネルギー使用期間	8,035.31	m <sup>2</sup>	■ 1年度分	□ 1年未満							
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input checked="" type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他										
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	2	連鎖化事業区分	<input type="checkbox"/> 直営店	<input type="checkbox"/> 加盟店	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当			
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー <input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー電 発電設備の設置 気の受入 証書による環境価値の利用										
前年度の報告内容から の変更点											

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	393	kl	
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	725	t	
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	2	t
総計(④=②+③)		④	727	t
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	90.2	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

## 3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
						排出係数 ⑨	排出量 <sup>※1</sup> (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス	□ Nm <sup>3</sup>	39.6	45.00	1.8	0.0136	0.1
	その他(LPG)	□ kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
	その他(産業用以外の蒸気)	□ MJ	166,050.0	1.36	225.8	0.0600	10.0
	その他(温水)	□ MJ	2,111,826.5	1.36	2,872.1	0.0600	126.7
	その他(冷水)	□ MJ	2,538,400.7	1.36	3,452.2	0.0600	152.3
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	□ 昼間(8時～22時) 夜間(22時～翌日8時)	0.0 0.0	9.97 9.28	0.0 0.0	0.4890 0.4890	0.0 0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	□ kWh	892,670.6	9.76	8,712.5	0.4890	436.5
	規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>※2</sup>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
	合計				15,264.4		725.6
その他	水道及び工業用水道	□ m <sup>3</sup>	3,433.3		0.2660		0.9
	公共下水道	□ m <sup>3</sup>	3,467.2		0.4000		1.4
合計							2.3

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、  
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

## 4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置		
エネルギー等の使用状況の把握	B102	関連他者からの情報を加えて把握		
省エネルギー対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C102	照明スイッチに点灯範囲を表示
	C109	空室・不在時等の空調停止	C105	昼休み時の消灯の実施
			C108	温度計等による室温の把握と調整
			C110	余熱利用による早めの空調停止
			C115	事務用機器を業務終了時に停止
			C510	その他設備の不使用時の停止
	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
	D104	空調フィルターの清掃・点検		
	D106	ボイラ等の定期点検の実施		
設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況

目標達成した。

## 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	ベンチマーク区分	ランク	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	%
目標値等(選択)			CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
	その他					
	特記事項に内容を記載					

## 6 特記事項

## 地球温暖化対策報告書(その2)

## 1 事業所等の概要

事業所等の名称	上砂図書館																
事業所番号	A	1	0	1	3	—	0	0	0	2							
事業所等の所在地	〒	1	9	0	—	0	0	3	2	区市町村名	東京都立川市						
事業所等の延床面積	3,475.57	m <sup>2</sup>	事業所等の実績年度の エネルギー使用期間	<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満													
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有																
報告範囲	<input type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input checked="" type="checkbox"/> 建物の一部(その他)																
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他																
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	2	連鎖化事業区分	<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店		<input checked="" type="checkbox"/> 非該当									
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー <input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー電気の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用 <input type="checkbox"/> 発電設備の設置																
前年度の報告内容から変更点																	

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	90	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	175	t
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	1 t
	総計(④=②+③)	④	176 t
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	50.3 kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

## 3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
						排出係数 ⑨	排出量 <sup>*1</sup> (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス	□	Nm <sup>3</sup>	1,951.7	45.00	87.8	0.0136 4.4
	その他(LPG)	□	kg	0.0	50.80	0.0	0.0161 0.0
	その他(灯油)	□	L	0.0	36.70	0.0	0.0185 0.0
	その他()	□		0.0			
	その他()	□		0.0			
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	□ 昼間(8時～22時)	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890 0.0
		□ 夜間(22時～翌日8時)	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890 0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	□	kWh	349,588.0	9.76	3,412.0	0.4890 170.9
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>*2</sup>		kWh	⑫ 0.0	9.76	⑬ 0.0	0.4890	⑭ 0.0
合計					⑮ 3,499.8		⑯ 175.3
その他	水道及び工業用水道	□	m <sup>3</sup>	2,124.0		0.2660	0.6
	公共下水道	□	m <sup>3</sup>	2,124.0		0.4000	0.8
合計						⑰ 1.4	

\*1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、  
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

\*2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

## 4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置		
エネルギー等の使用状況の把握	B102	関連他者からの情報を加えて把握		
省エネルギー対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C102	照明スイッチに点灯範囲を表示
	C109	空室・不在時等の空調停止	C105	昼休み時の消灯の実施
			C108	温度計等による室温の把握と調整
			C110	余熱利用による早めの空調停止
			C115	事務用機器を業務終了時に停止
			C510	その他設備の不使用時の停止
	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
	D104	空調フィルターの清掃・点検		
	D106	ボイラ等の定期点検の実施		
設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況

目標達成した。

## 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無
目標値等(選択)	ベンチマーク区分	ランク
	CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>
その他	特記事項に内容を記載	

## 6 特記事項

## 地球温暖化対策報告書(その2)

## 1 事業所等の概要

事 業 所 等 の 名 称	多摩川図書館										
事 業 所 番 号	A	1	0	1	3	—	0	0	0	3	
事 業 所 等 の 所 在 地	〒	1	9	0	—	0	0	1	3	区市町村名	東京都立川市
事 業 所 等 の 延床面積	970.77	m <sup>2</sup>	事 業 所 等 の 実績 年度 の エ ネ ル ギ ー 使用 期 間	■ 1年度分	□ 1年未満						
所 有 形 態	□ 自己所有	■ 他者所有									
報 告 範 囲	□ 建物の全部	■ 建物の一部(テナント)	□ 建物の一部(その他)								
報告範囲の主たる用途	□ 事務所	□ 商業施設(物販)	□ 商業施設(飲食)								
□ 工場	□ 複合施設	■ その他									
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	2	連鎖化事業区分	□ 直営店	□ 加盟店	■ 非該当			
再生可能エネルギーの利用状況	□ 再生可能エネルギー発電設備の設置	□ 再生可能エネルギー電気の受入	□ 証書による環境価値の利用								
前年度の報告内容から変更点											

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	19	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	37	t
二酸化炭素排出量水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	0	t
総計(④=②+③)	④	37	t
二酸化炭素排出原単位燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	38.1	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

## 3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
						排出係数 ⑨	排出量 <sup>*1</sup> (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃 料 及 び 熱	都市ガス	□ Nm <sup>3</sup>	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
	その他(LPG)	□ kg	54.6	50.80	2.8	0.0161	0.2
	その他(灯油)	□ L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
	その他()	□	0.0				
	その他()	□	0.0				
電 気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	□ 昼間(8時～22時) 夜間(22時～翌日8時)	kWh	0.0 0.0	9.97 9.28	0.0 0.0	0.4890 0.4890
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	□	kWh	75,807.0	9.76	739.9	0.4890
	規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>*2</sup>	kWh	⑪ 0.0	9.76	⑫ 0.0	0.4890	⑬ 0.0
合 計					⑭ 742.6		⑮ 37.2
そ の 他	水道及び工業用水道	□ m <sup>3</sup>	431.0			0.2660	0.1
	公共下水道	□ m <sup>3</sup>	431.0			0.4000	0.2
合 計						⑯ 0.3	

\*1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、  
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

\*2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

## 4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置		
エネルギー等の使用状況の把握	B102	関連他者からの情報を加えて把握		
省エネルギー対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C102	照明スイッチに点灯範囲を表示
	C109	空室・不在時等の空調停止	C105	昼休み時の消灯の実施
			C108	温度計等による室温の把握と調整
			C110	余熱利用による早めの空調停止
			C115	事務用機器を業務終了時に停止
			C510	その他設備の不使用時の停止
	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
	D104	空調フィルターの清掃・点検		
	D106	ボイラ等の定期点検の実施		
設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況

目標達成した。

## 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無
目標値等(選択)	ベンチマーク区分	ランク
	CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>
その他	特記事項に内容を記載	

## 6 特記事項

## 地球温暖化対策報告書(その2)

## 1 事業所等の概要

事業所等の名称	若葉図書館										
事業所番号	A	1	0	1	3	—	0	0	0	4	
事業所等の所在地	〒	1	9	0	—	0	0	0	1	区市町村名	東京都立川市
事業所等の延床面積	町名番地 以 下	若葉町3-34-1									
事業所等の実績年度の エネルギー使用期間	1,119.26	m <sup>2</sup>	■ 1年度分	□ 1年未満							
所有形態	■ 自己所有	□ 他者所有									
報告範囲	■ 建物の全部	□ 建物の一部(テナント)	□ 建物の一部(その他)								
報告範囲の主たる用途	□ 事務所	□ 商業施設(物販)	□ 商業施設(飲食)								
□ 工場	□ 複合施設	■ その他									
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	2	連鎖化事業区分	□ 直営店	□ 加盟店	■ 非該当			
再生可能エネルギーの利用状況	□ 再生可能エネルギー発電設備の設置	□ 再生可能エネルギー電気の受入	□ 証書による環境価値の利用								
前年度の報告内容から の変更点											

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	42	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	82	t
二酸化炭素排出量 水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	0	t
総計(④=②+③)	④	82	t
二酸化炭素排出原単位 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	73.2	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

## 3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
						排出係数 ⑨	排出量 <sup>※1</sup> (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス	□ Nm <sup>3</sup>	19,083.7	45.00	858.8	0.0136	42.8
	その他(LPG)	□ kg	16.2	50.80	0.8	0.0161	0.0
	その他(灯油)	□ L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
	その他()	□	0.0				
	その他()	□	0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	□ 昼間(8時～22時) 夜間(22時～翌日8時)	kWh	0.0 0.0	9.97 9.28	0.0 0.0	0.4890 0.4890
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	□	kWh	81,217.0	9.76	792.7	0.4890
	規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>※2</sup>	kWh	⑪ 0.0	9.76	⑫ 0.0	0.4890	⑬ 0.0
合計					⑭ 1,652.3		⑮ 82.6
その他	水道及び工業用水道	□ m <sup>3</sup>	698.0			0.2660	0.2
	公共下水道	□ m <sup>3</sup>	698.0			0.4000	0.3
合計						⑯ 0.5	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、  
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

## 4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置		
エネルギー等の使用状況の把握	B102	関連他者からの情報を加えて把握		
省エネルギー対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C102	照明スイッチに点灯範囲を表示
	C109	空室・不在時等の空調停止	C105	昼休み時の消灯の実施
			C108	温度計等による室温の把握と調整
			C110	余熱利用による早めの空調停止
			C115	事務用機器を業務終了時に停止
			C510	その他設備の不使用時の停止
	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
	D104	空調フィルターの清掃・点検		
	D106	ボイラ等の定期点検の実施		
設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況

目標達成した。

## 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無
目標値等(選択)	ベンチマーク区分	ランク
	CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>
その他	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比) 特記事項に内容を記載	
	% t	

## 6 特記事項

## 地球温暖化対策報告書(その2)

## 1 事業所等の概要

事業所等の名称	高松図書館									
事業所番号	A	1	0	1	3	—	0	0	7	0
事業所等の所在地	〒	1	9	0	—	0	0	1	1	区市町村名 東京都立川市
事業所等の延床面積	341.00 m <sup>2</sup>				事業所等の実績年度の エネルギー使用期間	<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満				
所有形態	<input type="checkbox"/> 自己所有 <input checked="" type="checkbox"/> 他者所有									
報告範囲	<input type="checkbox"/> 建物の全部 <input checked="" type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)					<input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	2	連鎖化事業区分	<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当				
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー <input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー電気の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用									
発電設備の設置										
前年度の報告内容から の変更点										

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)			①	13	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)		②	25	t
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)		③	0	t
	総計(④=②+③)		④	25	t
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)		⑤	73.3	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

## 3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量		
						排出係数 ⑨	排出量 <sup>※1</sup> (t) ⑩=⑧×⑨×44/12	
燃料及び熱	都市ガス	■	Nm <sup>3</sup>	472.6	45.00	21.3	0.0136	1.1
	その他(LPG)	□	kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
	その他(灯油)	□	L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
	その他()	□		0.0				
	その他()	□		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	□	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
	夜間(22時～翌日8時)	□	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	■	kWh	49,469.9	9.76	482.8	0.4890	24.2
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>※2</sup>		kWh	⑫ 0.0	9.76	⑬ 0.0	0.4890	⑭ 0.0	
合計					⑮ 504.1		⑯ 25.3	
その他	水道及び工業用水道	■	m <sup>3</sup>	220.0		0.2660		0.1
	公共下水道	■	m <sup>3</sup>	220.0		0.4000		0.1
合計							⑰ 0.1	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、  
 $⑩=(⑥/1,000) \times ⑨$ とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

## 4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置		
エネルギー等の使用状況の把握	B102	関連他者からの情報を加えて把握		
省エネルギー対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C102	照明スイッチに点灯範囲を表示
	C109	空室・不在時等の空調停止	C105	昼休み時の消灯の実施
			C108	温度計等による室温の把握と調整
			C110	余熱利用による早めの空調停止
			C115	事務用機器を業務終了時に停止
			C510	その他設備の不使用時の停止
	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
	D104	空調フィルターの清掃・点検		
	D106	ボイラ等の定期点検の実施		
設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況

目標達成した。

## 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無
目標値等(選択)	ベンチマーク区分	ランク
	CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>
その他	特記事項に内容を記載	

## 6 特記事項

## 地球温暖化対策報告書(その2)

## 1 事業所等の概要

事 業 所 等 の 名 称	立川市滝ノ上会館										
事 業 所 番 号	A	1	0	1	3	—	0	0	2	3	
事 業 所 等 の 所 在 地	〒	1	9	0	—	0	0	1	3	区 市 町 村 名	東京都立川市
事 業 所 等 の 延 床 面 積	町 名 番 地 以 下	富士見町4-16-10									
事 業 所 等 の 延 床 面 積	648.29	m <sup>2</sup>	事 業 所 等 の 実 績 年 度 の エ ネ ル ギ 一 使用 期 間	<input checked="" type="checkbox"/> 1 年 度 分	<input type="checkbox"/> 1 年 未 満						
所 有 形 態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有										
報 告 範 囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所			<input type="checkbox"/> 商業施設(物販)			<input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)			<input checked="" type="checkbox"/> その他	
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	9	連鎖化事業区分	<input type="checkbox"/> 直営店			<input type="checkbox"/> 加盟店		<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置			<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー電気の受入			<input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用				
前年度の報告内容から変更点											

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)			①	14	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)			②	28	t
二酸化炭素排出量水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)			③	0	t
総計(④=②+③)			④	28	t
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)			⑤	43.1 kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

## 3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量		
						排出係数 ⑨	排出量 <sup>*1</sup> (t) ⑩=(⑧×⑨)×44/12	
燃 料 及 び 熱	都市ガス	□	Nm <sup>3</sup>	6,851.6	45.00	308.3	0.0136	15.4
	その他()	□		0.0				
	その他()	□		0.0				
	その他()	□		0.0				
	その他()	□		0.0				
電 気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	□ 昼間(8時～22時)	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		□ 夜間(22時～翌日8時)	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	□	kWh	25,958.0	9.76	253.4	0.4890	12.7
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>*2</sup>		kWh	⑫ 0.0	9.76	⑬ 0.0	0.4890	⑭ 0.0	
合 計					⑮ 561.7		⑯ 28.1	
そ の 他	水道及び工業用水道	□	m <sup>3</sup>	167.0		0.2660		0.0
	公共下水道	□	m <sup>3</sup>	167.0		0.4000		0.1
合 計							⑯ 0.1	

\*1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、  
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

\*2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

## 4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A203	具体的な取組目標と内容の設定		
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
省エネルギー対策	C101 C106 C109	空室・不在時等のこまめな消灯 冷暖房温度を都の推奨値へ変更 空室・不在時等の空調停止		
	D104	空調フィルターの清掃・点検		

実績年度の目標達成の状況

目標達成した。

## 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	ベンチマーク区分	ランク	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	%
目標値等(選択)			CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
	その他					
	特記事項に内容を記載					

## 6 特記事項

## 地球温暖化対策報告書(その2)

## 1 事業所等の概要

事 業 所 等 の 名 称	立川市こんぴら橋会館																				
事 業 所 番 号	A	1	0	1	3	—	0	0	2	4											
事 業 所 等 の 所 在 地	〒	1	9	0	—	0	0	3	1	区 市 町 村 名	東京都立川市										
事 業 所 等 の 延 床 面 積	町 名 番 地 以 下	砂川町3-26-1																			
616.48 m <sup>2</sup>	事業所等の実績年度の エネルギー使用期間	<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満																			
所 有 形 態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有																				
報 告 範 囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)																				
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他																				
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	9	連鎖化事業区分	<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店		<input checked="" type="checkbox"/> 非該当													
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー <input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー電気の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用 <input type="checkbox"/> 発電設備の設置																				
前年度の報告内容から か ら の 変 更 点																					

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)		①	9	kl
二酸化炭素 排 出 量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	17	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	0	t
	総 計(④=②+③)	④	17	t
二酸化炭素 排 出 原 単 位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)		⑤	27.5 kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

## 3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃 料 及 び 热	燃 料 等 の 种 别	推計の 使 用	单 位	使 用 量 ⑥	係 数 ⑦	热 量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
							排 出 係 数 ⑨	排 出 量 <sup>*1</sup> (t) ⑩=(⑧×⑨)×44/12
燃 料 及 び 热	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm <sup>3</sup>	3,652.0	45.00	164.3	0.0136	8.2
	その他(LPG)	<input type="checkbox"/>	kg	29.0	50.80	1.5	0.0161	0.1
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
電 気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
	夜間(22時～翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	19,110.0	9.76	186.5	0.4890	9.3
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>*2</sup>		kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	0.4890 ⑭ 0.0
合 計						⑮	352.3	⑯ 17.6
そ の 他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m <sup>3</sup>	142.0			0.2660	0.0
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m <sup>3</sup>	142.0			0.4000	0.1
合 計							⑰	0.1

\*1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、  
 $⑩=(⑥/1,000) \times ⑨$ とする。

\*2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

## 4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策	その他対策		
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A203	具体的な取組目標と内容の設定		
エネルギー等の使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況

目標達成した。

## 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	ベンチマーク区分	ランク	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	%
目標値等(選択)			CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
その他		特記事項に内容を記載				

## 6 特記事項

## 地球温暖化対策報告書(その2)

## 1 事業所等の概要

事 業 所 等 の 名 称	立川市高松会館											
事 業 所 番 号	A	1	0	1	3	—	0	0	2	5		
事 業 所 等 の 所 在 地	〒	1	9	0	—	0	0	1	1	区 市 町 村 名	東京都立川市	
事 業 所 等 の 延 床 面 積	357.00			m <sup>2</sup>	事 業 所 等 の 実 績 年 度 の エ ネ ル ギ 一 使用 期 間			<input checked="" type="checkbox"/> 1 年 度 分 <input type="checkbox"/> 1 年 未 満				
所 有 形 態	<input checked="" type="checkbox"/> 自 己 所 有 <input type="checkbox"/> 他 者 所 有											
報 告 範 囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建 物 の 全 部 <input type="checkbox"/> 建 物 の 一 部 (テナント) <input type="checkbox"/> 建 物 の 一 部 (そ の 他)											
報 告 範 囲 の 主 た る 用 途	<input type="checkbox"/> 事 務 所			<input type="checkbox"/> 商 業 施 設 (物 販)			<input type="checkbox"/> 商 業 施 設 (飲 食)			<input checked="" type="checkbox"/> そ の 他		
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	9	連鎖化事業区分			<input type="checkbox"/> 直 営 店		<input type="checkbox"/> 加 盟 店		<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー <input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー電 発電設備の設置    気の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値 の利用											
前年度の報告内容から か ら の 変 更 点												

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)				①	5	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)				②	10	t
二酸化炭素 排 出 量 水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)				③	0	t
総 計(④=②+③)				④	10	t
二酸化炭素 排 出 原 単 位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)				⑤	28.0 kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

## 3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃 料 及 び 熱	燃料等の種別	推計 の 使 用	単位	使 用 量 ⑥	係 数 ⑦	熱 量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
							排 出 係 数 ⑨	排 出 量 <sup>※1</sup> (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃 料 及 び 熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm <sup>3</sup>	2,620.6	45.00	117.9	0.0136	5.9
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
電 気	一般送配電事業者 の電線路を介して 供給された電気	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
	夜間(22時～翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	9,051.0	9.76	88.3	0.4890	4.4
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>※2</sup>		kWh	⑪	0.0	9.76	⑫	0.0	0.4890
合 計						⑬	206.3	⑭
そ の 他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m <sup>3</sup>	68.0			0.2660	0.0
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m <sup>3</sup>	68.0			0.4000	0.0
合 計								⑮
							0.0	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、  
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

## 4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策	その他対策		
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A203	具体的な取組目標と内容の設定		
エネルギー等の使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況

目標達成した。

## 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	ベンチマーク区分	ランク	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	%
目標値等(選択)			CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
その他		特記事項に内容を記載				

## 6 特記事項

## 地球温暖化対策報告書(その2)

## 1 事業所等の概要

事 業 所 等 の 名 称	立川市こぶし会館										
事 業 所 番 号	A	1	0	1	3	—	0	0	2	6	
事 業 所 等 の 所 在 地	〒	1	9	0	—	0	0	0	2	区 市 町 村 名	東京都立川市
事 業 所 等 の 延 床 面 積	町 名 番 地 以 下	幸町5-83-1									
1,275.05	m <sup>2</sup>	事 業 所 等 の 実 績 年 度 の エ ネ ル ギ 一 使用 期 間	■ 1年度分	□ 1年未満							
所 有 形 態	■ 自己所有	□ 他者所有									
報 告 範 囲	■ 建物の全部	□ 建物の一部(テナント)	□ 建物の一部(その他)								
報告範囲の主たる用途	□ 事務所	□ 商業施設(物販)	□ 商業施設(飲食)								
□ 工場	□ 複合施設	■ その他									
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	9	連鎖化事業区分	□ 直営店	□ 加盟店	■ 非該当			
再生可能エネルギーの利用状況	□ 再生可能エネルギー発電設備の設置	□ 再生可能エネルギー電気の受入	□ 証書による環境価値の利用								
前年度の報告内容から変更点											

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	36	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	71	t
二酸化炭素排出量水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	0	t
総 計(④=②+③)	④	71	t
二酸化炭素排出原単位燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	55.6	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

## 3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量		
						排出係数 ⑨	排出量 <sup>*1</sup> (t) ⑩=(⑧×⑨×44/12)	
燃 料 及 び 熱	都市ガス	□	Nm <sup>3</sup>	12,518.2	45.00	563.3	0.0136	28.1
	その他()	□		0.0				
	その他()	□		0.0				
	その他()	□		0.0				
	その他()	□		0.0				
電 気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	□	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
	夜間(22時～翌日8時)	□	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	□	kWh	88,376.0	9.76	862.5	0.4890	43.2
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>*2</sup>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	0.4890	⑭ 0.0
合 計					⑮	1,425.9		⑯ 71.3
そ の 他	水道及び工業用水道	□	m <sup>3</sup>	632.0			0.2660	0.2
	公共下水道	□	m <sup>3</sup>	632.0			0.4000	0.3
合 計								⑯ 0.4

\*1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、  
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

\*2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

## 4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策	その他対策		
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A203	具体的な取組目標と内容の設定		
エネルギー等の使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策			E136	デマンドコントローラの設置

実績年度の目標達成の状況

目標達成した。

## 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	
目標値等(選択)	ベンチマーク区分 CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり) その他	ランク kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup> 特記事項に内容を記載	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比) CO <sub>2</sub> 排出量(総量) %
			t

## 6 特記事項

## 地球温暖化対策報告書(その2)

## 1 事業所等の概要

事 業 所 等 の 名 称	立川市羽衣中央会館										
事 業 所 番 号	A	1	0	1	3	—	0	0	2	7	
事 業 所 等 の 所 在 地	〒	1	9	0	—	0	0	2	1	区 市 町 村 名	東京都立川市
事 業 所 等 の 延 床 面 積	町 名 番 地 以 下	羽衣町2-26-7									
813.65 m <sup>2</sup>	事 業 所 等 の 実 績 年 度 の エ ネ ル ギ 一 使用 期 間	■ 1年度分	□ 1年未満								
所 有 形 態	■ 自己所有	□ 他者所有									
報 告 範 囲	■ 建物の全部	□ 建物の一部(テナント)	□ 建物の一部(その他)								
報告範囲の主たる用途	□ 事務所	□ 商業施設(物販)	□ 商業施設(飲食)								
□ 工場	□ 複合施設	■ その他									
日本標準産業分類における細分類番号	8 2 1 9	連鎖化事業区分	□ 直営店	□ 加盟店	■ 非該当						
再生可能エネルギーの利用状況	□ 再生可能エネルギー発電設備の設置	□ 再生可能エネルギー電気の受入	□ 証書による環境価値の利用								
前年度の報告内容から か ら の 変 更 点											

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	11	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	21	t
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	0 t
総 計(④=②+③)		④	21 t
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	25.8 kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

## 3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃 料 及 び 熱	燃料等の種別	推計 の 使 用	単位	使 用 量 ⑥	係 数 ⑦	熱 量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
							排 出 係 数 ⑨	排 出 量 <sup>※1</sup> (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃 料 及 び 熱	都市ガス	□	Nm <sup>3</sup>	3,278.9	45.00	147.6	0.0136	7.4
	その他()	□		0.0				
	その他()	□		0.0				
	その他()	□		0.0				
	その他()	□		0.0				
電 気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	□ 昼間(8時～22時)	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		□ 夜間(22時～翌日8時)	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	□	kWh	28,953.0	9.76	282.6	0.4890	14.2
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>※2</sup>		kWh	⑪	0.0	9.76	⑫	0.0	0.4890 ⑬ 0.0
合 計						⑭	430.1	⑮ 21.5
そ の 他	水道及び工業用水道	□	m <sup>3</sup>	1,009.0			0.2660	0.3
	公共下水道	□	m <sup>3</sup>	1,009.0			0.4000	0.4
合 計							⑯	0.7

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、  
 $⑩=(⑥/1,000) \times ⑨$ とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

## 4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A203	具体的な取組目標と内容の設定		
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
省エネルギー対策	C101 C106 C109	空室・不在時等のこまめな消灯 冷暖房温度を都の推奨値へ変更 空室・不在時等の空調停止		
	D104	空調フィルターの清掃・点検		

実績年度の目標達成の状況

目標達成した。

## 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	ベンチマーク区分	ランク	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	%
目標値等(選択)			CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
	その他					
	特記事項に内容を記載					

## 6 特記事項

## 地球温暖化対策報告書(その2)

## 1 事業所等の概要

事 業 所 等 の 名 称	立川市天王橋会館										
事 業 所 番 号	A	1	0	1	3	—	0	0	2	8	
事 業 所 等 の 所 在 地	〒	1	9	0	—	0	0	3	3	区 市 町 村 名	東京都立川市
事 業 所 等 の 延 床 面 積	636.35	m <sup>2</sup>	事 業 所 等 の 実 績 年 度 の エ ネ ル ギ 一 使用 期 間	■ 1年度分	□ 1年未満						
所 有 形 態	■ 自己所有	□ 他者所有									
報 告 範 囲	■ 建物の全部	□ 建物の一部(テナント)	□ 建物の一部(その他)								
報告範囲の主たる用途	□ 事務所	□ 商業施設(物販)	□ 商業施設(飲食)								
□ 工場	□ 複合施設	■ その他									
日本標準産業分類における細分類番号	8   2   1   9	連鎖化事業区分	□ 直営店	□ 加盟店	■ 非該当						
再生可能エネルギーの利用状況	□ 再生可能エネルギー発電設備の設置	□ 再生可能エネルギー電気の受入	□ 証書による環境価値の利用								
前年度の報告内容から変更点											

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)			①	8	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)		②	15	t
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)		③	0	t
	総計(④=②+③)		④	15	t
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)			⑤	23.5 kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

## 3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
						排出係数 ⑨	排出量 <sup>※1</sup> (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃 料 及 び 熱	都市ガス	□ Nm <sup>3</sup>	3,259.6	45.00	146.7	0.0136	7.3
	その他(LPG)	□ kg	8.0	50.80	0.4	0.0161	0.0
	その他()	□	0.0				
	その他()	□	0.0				
	その他()	□	0.0				
電 気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	□ 昼間(8時～22時) 夜間(22時～翌日8時)	kWh	0.0 0.0	9.97 9.28	0.0 0.0	0.4890 0.4890
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	□	kWh	17,466.0	9.76	170.5	0.4890
	規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>※2</sup>	kWh	⑪ 0.0	9.76	⑫ 0.0	0.4890	⑬ 0.0
	合 計				⑭ 317.6		⑮ 15.9
そ の 他	水道及び工業用水道	□ m <sup>3</sup>	84.0			0.2660	0.0
	公共下水道	□ m <sup>3</sup>	84.0			0.4000	0.0
合 計							⑯ 0.1

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、  
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

## 4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A203	具体的な取組目標と内容の設定		
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
省エネルギー対策	C101 C106 C109	空室・不在時等のこまめな消灯 冷暖房温度を都の推奨値へ変更 空室・不在時等の空調停止		
	D104	空調フィルターの清掃・点検		

実績年度の目標達成の状況

目標達成した。

## 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	ベンチマーク区分	ランク	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	%
目標値等(選択)			CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
	その他					
	特記事項に内容を記載					

## 6 特記事項

## 地球温暖化対策報告書(その2)

## 1 事業所等の概要

事 業 所 等 の 名 称	立川市柴崎会館										
事 業 所 番 号	A	1	0	1	3	—	0	0	2	9	
事 業 所 等 の 所 在 地	〒	1	9	0	—	0	0	2	3	区市町村名 東京都立川市	
事 業 所 等 の 延 床 面 積	885.00 m <sup>2</sup>			事 業 所 等 の 実 績 年 度 の エ ネ ル ギ 一 使用 期 間	<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満						
所 有 形 態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有										
報 告 範 囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所			<input type="checkbox"/> 商業施設(物販)			<input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)				
	<input type="checkbox"/> 工場			<input type="checkbox"/> 複合施設			<input checked="" type="checkbox"/> その他				
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	9	連鎖化事業区分	<input type="checkbox"/> 直営店		<input type="checkbox"/> 加盟店		<input checked="" type="checkbox"/> 非該当	
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー <input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー電気の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用										
発電設備の設置											
前年度の報告内容から か ら の 変 更 点											

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)			①	14	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)		②	28	t
二酸化炭素 排 出 量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)		③	0	t
	総 計(④=②+③)		④	28	t
二酸化炭素 排 出 原 单 位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)		⑤	31.6	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

## 3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃 料 及 び 熱	燃料等の種別	推計 の 使 用	単位	使 用 量 ⑥	係 数 ⑦	熱 量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
							排 出 係 数 ⑨	排 出 量 <sup>※1</sup> (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃 料 及 び 熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm <sup>3</sup>	4,824.6	45.00	217.1	0.0136	10.8
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
電 気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	<input type="checkbox"/> 昼間(8時～22時) <input type="checkbox"/> 夜間(22時～翌日8時)	kWh	0.0 0.0	9.97 9.28	0.0 0.0	0.4890 0.4890	0.0 0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	35,331.0	9.76	344.8	0.4890	17.3
	規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>※2</sup>	<input type="checkbox"/> kWh		0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
合 計						⑪ 561.9		⑫ 28.1
そ の 他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m <sup>3</sup>	192.0			0.2660	0.1
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m <sup>3</sup>	192.0			0.4000	0.1
合 計								⑬ 0.1

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、  
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

## 4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A203	具体的な取組目標と内容の設定		
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
省エネルギー対策	C101 C106 C109	空室・不在時等のこまめな消灯 冷暖房温度を都の推奨値へ変更 空室・不在時等の空調停止		
	D104	空調フィルターの清掃・点検		

実績年度の目標達成の状況

目標達成した。

## 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	ベンチマーク区分	ランク	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	%
目標値等(選択)			CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
	その他					
	特記事項に内容を記載					

## 6 特記事項

## 地球温暖化対策報告書(その2)

## 1 事業所等の概要

事 業 所 等 の 名 称	立川市さかえ会館										
事 業 所 番 号	A	1	0	1	3	—	0	0	3	0	
事 業 所 等 の 所 在 地	〒	1	9	0	—	0	0	0	3	区 市 町 村 名	東京都立川市
事 業 所 等 の 延 床 面 積	町 名 番 地 以 下	栄町4-6-2									
749.47 m <sup>2</sup>	事 業 所 等 の 実 績 年 度 の エ ネ ル ギ 一 使用 期 間	■ 1年度分	□ 1年未満								
所 有 形 態	■ 自己所有	□ 他者所有									
報 告 範 囲	■ 建物の全部	□ 建物の一部(テナント)	□ 建物の一部(その他)								
報告範囲の主たる用途	□ 事務所	□ 商業施設(物販)	□ 商業施設(飲食)								
□ 工場	□ 複合施設	■ その他									
日本標準産業分類における細分類番号	8 2 1 9	連鎖化事業区分	□ 直営店	□ 加盟店	■ 非該当						
再生可能エネルギーの利用状況	□ 再生可能エネルギー発電設備の設置	□ 再生可能エネルギー電気の受入	□ 証書による環境価値の利用								
前年度の報告内容から変更点											

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	16	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	31	t
二酸化炭素排出量水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	0	t
総 計(④=②+③)	④	31	t
二酸化炭素排出原単位燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	41.3	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

## 3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量		
						排出係数 ⑨	排出量 <sup>※1</sup> (t) ⑩=(⑧×⑨×44/12)	
燃 料 及 び 熱	都市ガス	□	Nm <sup>3</sup>	6,415.7	45.00	288.7	0.0136	14.4
	その他()	□		0.0				
	その他()	□		0.0				
	その他()	□		0.0				
	その他()	□		0.0				
電 気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	□ 昼間(8時～22時)	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		□ 夜間(22時～翌日8時)	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	□	kWh	35,949.0	9.76	350.9	0.4890	17.6
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>※2</sup>		kWh	⑪ 0.0	9.76	⑫ 0.0	0.4890	⑬ 0.0	
合 計					⑭ 639.6		⑮ 32.0	
そ の 他	水道及び工業用水道	□	m <sup>3</sup>	544.0		0.2660		0.1
	公共下水道	□	m <sup>3</sup>	544.0		0.4000		0.2
合 計							⑯ 0.4	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、  
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

## 4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A203	具体的な取組目標と内容の設定		
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
省エネルギー対策	C101 C106 C109	空室・不在時等のこまめな消灯 冷暖房温度を都の推奨値へ変更 空室・不在時等の空調停止		
	D104	空調フィルターの清掃・点検		

実績年度の目標達成の状況

目標達成した。

## 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	ベンチマーク区分	ランク	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	%
目標値等(選択)			CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
	その他					
	特記事項に内容を記載					

## 6 特記事項

## 地球温暖化対策報告書(その2)

## 1 事業所等の概要

事 業 所 等 の 名 称	立川市西砂会館										
事 業 所 番 号	A	1	0	1	3	—	0	0	3	1	
事 業 所 等 の 所 在 地	〒	1	9	0	—	0	0	3	4	区 市 町 村 名	東京都立川市
事 業 所 等 の 延 床 面 積	559.00	m <sup>2</sup>	事 業 所 等 の 実 績 年 度 の エ ネ ル ギ 一 使用 期 間	■ 1年度分	□ 1年未満						
所 有 形 態	■ 自己所有	□ 他者所有									
報 告 範 囲	■ 建物の全部	□ 建物の一部(テナント)	□ 建物の一部(その他)								
報告範囲の主たる用途	□ 事務所	□ 商業施設(物販)	□ 商業施設(飲食)								
□ 工場	□ 複合施設	■ その他									
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	9	連鎖化事業区分	□ 直営店	□ 加盟店	■ 非該当			
再生可能エネルギーの利用状況	□ 再生可能エネルギー発電設備の設置	□ 再生可能エネルギー電気の受入	□ 証書による環境価値の利用								
前年度の報告内容から変更点											

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)			①	9	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)		②	18	t
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)		③	0	t
	総計(④=②+③)		④	18	t
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)			⑤	32.2 kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

## 3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
						排出係数 ⑨	排出量 <sup>*1</sup> (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃 料 及 び 熱	都市ガス	□ Nm <sup>3</sup>	2,366.4	45.00	106.5	0.0136	5.3
	その他()	□	0.0				
	その他()	□	0.0				
	その他()	□	0.0				
	その他()	□	0.0				
電 気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	□ 昼間(8時～22時)	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890
		□ 夜間(22時～翌日8時)	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	□	kWh	26,605.0	9.76	259.7	0.4890
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>*2</sup>		kWh	⑫ 0.0	9.76	⑬ 0.0	0.4890	⑭ 0.0
合 計					⑮ 366.2		⑯ 18.3
そ の 他	水道及び工業用水道	□ m <sup>3</sup>	85.0			0.2660	0.0
	公共下水道	□ m <sup>3</sup>	85.0			0.4000	0.0
合 計							⑰ 0.1

\*1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、  
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

\*2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

## 4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策	その他対策		
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備		A203	具体的な取組目標と内容の設定		
エネルギー等の使用状況の把握		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況

目標達成した。

## 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	ベンチマーク区分	ランク	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	%
目標値等(選択)			CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
その他		特記事項に内容を記載				

## 6 特記事項

## 地球温暖化対策報告書(その2)

## 1 事業所等の概要

事業所等の名称	砂川学習館										
事業所番号	A	1	0	1	3	—	0	0	3	3	
事業所等の所在地	〒	1	9	0	—	0	0	3	1	区市町村名	東京都立川市
事業所等の延床面積	町名番地 以 下	砂川町1-52-7									
事業所等の実績年度の エネルギー使用期間	1,390.61	m <sup>2</sup>	■ 1年度分	□ 1年未満							
所有形態	■ 自己所有	□ 他者所有									
報告範囲	■ 建物の全部	□ 建物の一部(テナント)	□ 建物の一部(その他)								
報告範囲の主たる用途	□ 事務所	□ 商業施設(物販)	□ 商業施設(飲食)								
□ 工場	□ 複合施設	■ その他									
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	9	連鎖化事業区分	□ 直営店	□ 加盟店	■ 非該当			
再生可能エネルギーの利用状況	□ 再生可能エネルギー発電設備の設置	□ 再生可能エネルギー電気の受入	□ 証書による環境価値の利用								
前年度の報告内容から の変更点											

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	31	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	66	t
二酸化炭素排出量 水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	0	t
総計(④=②+③)	④	66	t
二酸化炭素排出原単位 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	47.4	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

## 3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
						排出係数 ⑨	排出量 <sup>※1</sup> (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス	□ Nm <sup>3</sup>	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
	その他(LPG)	□ kg	40.0	50.80	2.0	0.0161	0.1
	その他(灯油)	□ L	9,100.0	36.70	334.0	0.0185	22.7
	その他()	□	0.0				
	その他()	□	0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	□ 昼間(8時～22時) 夜間(22時～翌日8時)	kWh	0.0 0.0	9.97 9.28	0.0 0.0	0.4890 0.4890
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	□	kWh	89,149.0	9.76	870.1	0.4890
	規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>※2</sup>	kWh	⑪ 0.0	9.76	⑫ 0.0	0.4890	⑬ 0.0
合計					⑭ 1,206.1		⑮ 66.4
その他	水道及び工業用水道	□ m <sup>3</sup>	919.0			0.2660	0.2
	公共下水道	□ m <sup>3</sup>	919.0			0.4000	0.4
合計						⑯ 0.6	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、  
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

## 4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策	その他対策		
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置			
	A203	具体的な取組目標と内容の設定			
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握			
運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C104	採光を利用した消灯の実施	
	C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C105	昼休み時の消灯の実施	
	C109	空室・不在時等の空調停止	C116	個人用端末の不用・離席時の停止	
	C504	利用状況に応じた空調の設定変更			
省エネルギー対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換			
	D104	空調フィルターの清掃・点検			
	D106	ボイラ等の定期点検の実施			
設備導入対策			E136	デマンドコントローラの設置	

実績年度の目標達成の状況

目標達成した。

## 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無		
目標値等(選択)	ベンチマーク区分	ランク		
	CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	%
	その他		CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
	特記事項に内容を記載			

## 6 特記事項

--

## 地球温暖化対策報告書(その2)

## 1 事業所等の概要

事業所等の名称	西砂学習館													
事業所番号	A	1	0	1	3	—	0	0	3	4				
事業所等の所在地	〒	1	9	0	—	0	0	3	4	区市町村名 東京都立川市				
事業所等の延床面積	1,619.23 m <sup>2</sup>													
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有													
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)													
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他													
日本標準産業分類における細分類番号	8 2 1 9	連鎖化事業区分				<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当								
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー電気の受入	<input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用										
前年度の報告内容から変更点														

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	36	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	70	t
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	0 t
総計(④=②+③)		④	70 t
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	43.2 kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

## 3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
						排出係数 ⑨	排出量 <sup>*1</sup> (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm <sup>3</sup>	0.0	45.00	0.0	0.0136 0.0
	その他(LPG)	<input type="checkbox"/>	kg	106.1	50.80	5.4	0.0161 0.3
	その他(灯油)	<input type="checkbox"/>	L	0.0	36.70	0.0	0.0185 0.0
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0			
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0			
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890 0.0
	夜間(22時～翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890 0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	143,815.0	9.76	1,403.6	0.4890 70.3
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>*2</sup>		kWh	⑫ 0.0	9.76	⑬ 0.0	0.4890	⑭ 0.0
合 計					⑮ 1,409.0		⑯ 70.6
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m <sup>3</sup>	831.0		0.2660	0.2
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m <sup>3</sup>	831.0		0.4000	0.3
合 計							⑰ 0.6

\*1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、  
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

\*2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

## 4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策	その他対策		
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置			
	A203	具体的な取組目標と内容の設定			
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握			
運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C104	採光を利用した消灯の実施	
	C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C105	昼休み時の消灯の実施	
	C109	空室・不在時等の空調停止	C116	個人用端末の不用・離席時の停止	
	C504	利用状況に応じた空調の設定変更			
省エネルギー対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換			
	D104	空調フィルターの清掃・点検			
	D106	ボイラ等の定期点検の実施			
設備導入対策			E136	デマンドコントローラの設置	

実績年度の目標達成の状況

目標達成した。

## 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	
目標値等(選択)	ベンチマーク区分 CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	ランク kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比) CO <sub>2</sub> 排出量(総量)
	その他	特記事項に内容を記載	

## 6 特記事項

## 地球温暖化対策報告書(その2)

## 1 事業所等の概要

事業所等の名称	錦学習館																			
事業所番号	A	1	0	1	3	—	0	0	3	5										
事業所等の所在地	〒	1	9	0	—	0	0	2	2	区市町村名	東京都立川市									
事業所等の延床面積	1,965.97 m <sup>2</sup>				事業所等の実績年度の エネルギー使用期間	<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満														
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有																			
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)																			
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)				<input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他															
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	9	連鎖化事業区分	<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店		<input checked="" type="checkbox"/> 非該当												
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー <input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー電気の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用 <input type="checkbox"/> 発電設備の設置																			
前年度の報告内容から変更点																				

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	45	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	87	t
二酸化炭素排出量 水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	0	t
総計(④=②+③)	④	87	t
二酸化炭素排出原単位 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	44.2	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

## 3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
						排出係数 ⑨	排出量 <sup>※1</sup> (t) ⑩=(⑧×⑨)×44/12
燃料及び熱	都市ガス	□	Nm <sup>3</sup>	13,340.8	45.00	600.3	0.0136
	その他()	□		0.0			
	その他()	□		0.0			
	その他()	□		0.0			
	その他()	□		0.0			
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	□	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890
	昼間(8時～22時)	□					0.0
	夜間(22時～翌日8時)	□	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	□	kWh	118,310.0	9.76	1,154.7	0.4890
	規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>※2</sup>	kWh	⑪	0.0	9.76	⑫ 0.0	0.4890
	合計				⑬ 1,755.0		⑭ 87.8
その他	水道及び工業用水道	□	m <sup>3</sup>	1,158.0		0.2660	0.3
	公共下水道	□	m <sup>3</sup>	1,158.0		0.4000	0.5
	合計					⑮ 0.8	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、  
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

## 4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策	その他対策		
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置			
	A203	具体的な取組目標と内容の設定			
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握			
運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C104	採光を利用した消灯の実施	
	C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C105	昼休み時の消灯の実施	
	C109	空室・不在時等の空調停止	C116	個人用端末の不用・離席時の停止	
	C504	利用状況に応じた空調の設定変更			
省エネルギー対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換			
	D104	空調フィルターの清掃・点検			
	D106	ボイラ等の定期点検の実施			
設備導入対策			E136	デマンドコントローラの設置	

実績年度の目標達成の状況

目標達成した。

## 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	
目標値等(選択)	ベンチマーク区分 CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	ランク kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比) CO <sub>2</sub> 排出量(総量)
	その他	特記事項に内容を記載	

## 6 特記事項

## 地球温暖化対策報告書(その2)

## 1 事業所等の概要

事業所等の名称	幸学習館									
事業所番号	A	1	0	1	3	—	0	0	3	6
事業所等の所在地	〒	1	9	0	—	0	0	0	2	区市町村名 東京都立川市
事業所等の延床面積	1,282.04 m <sup>2</sup>				事業所等の実績年度の エネルギー使用期間	<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満				
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有									
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)					<input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	9	連鎖化事業区分	<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店		<input type="checkbox"/> 非該当		
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー <input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー電気の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用									
発電設備の設置										
前年度の報告内容から の変更点										

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)			①	24	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)		②	46	t
二酸化炭素排出量	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)		③	0	t
	総計(④=②+③)		④	46	t
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)		⑤	35.8	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

## 3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
						排出係数 ⑨	排出量 <sup>※1</sup> (t) ⑩=(⑧×⑨×44/12)
燃料及び熱	都市ガス	□	Nm <sup>3</sup>	9,344.7	45.00	420.5	0.0136
	その他()	□		0.0			
	その他()	□		0.0			
	その他()	□		0.0			
	その他()	□		0.0			
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	□	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890
	夜間(22時～翌日8時)	□	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	□	kWh	52,656.0	9.76	513.9	0.4890
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>※2</sup>		kWh	⑪ 0.0	9.76	⑫ 0.0	0.4890	⑬ 0.0
合計					⑭ 934.4		⑮ 46.7
その他	水道及び工業用水道	□	m <sup>3</sup>	512.0		0.2660	0.1
	公共下水道	□	m <sup>3</sup>	512.0		0.4000	0.2
合計						⑯ 0.3	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、  
 $⑩=(⑥/1,000) \times ⑨$ とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

## 4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策	その他対策		
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置			
	A203	具体的な取組目標と内容の設定			
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握			
運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C104	採光を利用した消灯の実施	
	C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C105	昼休み時の消灯の実施	
	C109	空室・不在時等の空調停止	C116	個人用端末の不用・離席時の停止	
	C504	利用状況に応じた空調の設定変更			
省エネルギー対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換			
	D104	空調フィルターの清掃・点検			
	D106	ボイラ等の定期点検の実施			
設備導入対策			E136	デマンドコントローラの設置	

実績年度の目標達成の状況

目標達成した。

## 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	
目標値等(選択)	ベンチマーク区分 CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	ランク kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比) CO <sub>2</sub> 排出量(総量)
	その他	特記事項に内容を記載	

## 6 特記事項

## 地球温暖化対策報告書(その2)

## 1 事業所等の概要

事 業 所 等 の 名 称	高松学習館										
事 業 所 番 号	A	1	0	1	3	—	0	0	7	1	
事 業 所 等 の 所 在 地	〒	1	9	0	—	0	0	1	1	区市町村名	東京都立川市
事 業 所 等 の 延床面積	町名番地 以 下	高松町3-22-5									
所 有 形 態	1,044.20	m <sup>2</sup>	事 業 所 等 の 実績 年度 の エ ネ ル ギ ー 使用 期 間	■ 1年度分	□ 1年未満						
報 告 範 囲	□ 自己所有	■ 他者所有									
報告範囲の主たる用途	□ 建物の全部	■ 建物の一部(テナント)	□ 建物の一部(その他)								
日本標準産業分類における細分類番号	□ 事務所	□ 商業施設(物販)	□ 商業施設(飲食)								
再生可能エネルギーの利用状況	□ 工場	□ 複合施設	■ その他								
前年度の報告内容から か ら の 変 更 点	8	2	1	9	連鎖化事業区分	□ 直営店	□ 加盟店	■ 非該当			
	□ 再生可能エネルギー発電設備の設置	□ 再生可能エネルギー電気の受入	□ 証書による環境価値の利用								

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)			①	26	kl
二酸化炭素 排 出 量	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)		②	50	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)		③	0	t
	総 計(④=②+③)		④	50	t
二酸化炭素 排 出 原 単 位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)			⑤	47.8 kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

## 3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃 料 及 び 熱	燃料等の種別	推計 の 使 用	単位	使 用 量 ⑥	係 数 ⑦	熱 量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
							排 出 係 数 ⑨	排 出 量 <sup>※1</sup> (t) ⑩=⑧×⑨×44/12
電 氣	都市ガス	■	Nm <sup>3</sup>	945.0	45.00	42.5	0.0136	2.1
	その他()	□		0.0				
	その他()	□		0.0				
	その他()	□		0.0				
	その他()	□		0.0				
電 氣	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	□ 昼間(8時~22時)	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		□ 夜間(22時~翌日8時)	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	■	kWh	98,939.8	9.76	965.7	0.4890	48.4
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>※2</sup>		kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	0.4890 ⑭ 0.0
合 計						⑮	1,008.2	⑯ 50.5
そ の 他	水道及び工業用水道	■	m <sup>3</sup>	440.0			0.2660	0.1
	公共下水道	■	m <sup>3</sup>	440.0			0.4000	0.2
合 計								⑰ 0.3

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、  
 $⑩=(⑥/1,000) \times ⑨$ とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

## 4 地球温暖化対策の実施状況

		重点対策	その他対策		
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置			
	A203	具体的な取組目標と内容の設定			
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握			
省エネルギー対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C104	採光を利用した消灯の実施	
	C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C105	昼休み時の消灯の実施	
	C109	空室・不在時等の空調停止	C116	個人用端末の不用・離席時の停止	
	C504	利用状況に応じた空調の設定変更			
	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換			
	D104	空調フィルターの清掃・点検			
	D106	ボイラ等の定期点検の実施			
			E136	デマンドコントローラの設置	

実績年度の目標達成の状況

目標達成した。

## 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	
目標値等(選択)	ベンチマーク区分 CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	ランク kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比) CO <sub>2</sub> 排出量(総量)
	その他	特記事項に内容を記載	

## 6 特記事項

## 地球温暖化対策報告書(その2)

## 1 事業所等の概要

事 業 所 等 の 名 称	立川市歴史民俗資料館										
事 業 所 番 号	A	1	0	1	3	—	0	0	6	6	
事 業 所 等 の 所 在 地	〒	1	9	0	—	0	0	1	3	区 市 町 村 名	東京都立川市
事 業 所 等 の 延 床 面 積	町 名 番 地 以 下	富士見町3-12-34									
1,708.24	m <sup>2</sup>	事 業 所 等 の 実 績 年 度 の エ ネ ル ギ ー 使 用 期 間	■ 1年度分	□ 1年未満							
所 有 形 態	■ 自己所有	□ 他者所有									
報 告 範 囲	■ 建物の全部	□ 建物の一部(テナント)	□ 建物の一部(その他)								
報告範囲の主たる用途	□ 事務所	□ 商業施設(物販)	□ 商業施設(飲食)								
□ 工場	□ 複合施設	■ その他									
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	3	連鎖化事業区分	□ 直営店	□ 加盟店	■ 非該当			
再生可能エネルギーの利用状況	□ 再生可能エネルギー発電設備の設置	□ 再生可能エネルギー電気の受入	□ 証書による環境価値の利用								
前年度の報告内容から変更点											

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	14	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	28	t
二酸化炭素排出量水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	0	t
総 計(④=②+③)	④	28	t
二酸化炭素排出原単位燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	16.3	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

## 3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量		
						排出係数 ⑨	排出量 <sup>※1</sup> (t) ⑩=⑧×⑨×44/12	
燃 料 及 び 熱	都市ガス	□	Nm <sup>3</sup>	3,820.2	45.00	171.9	0.0136	8.6
	その他(LPG)	□	kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
	その他(灯油)	□	L	60.0	36.70	2.2	0.0185	0.1
	その他()	□		0.0				
	その他()	□		0.0				
電 気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	□ 昼間(8時～22時)	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
		□ 夜間(22時～翌日8時)	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	□	kWh	40,483.0	9.76	395.1	0.4890	19.8
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>※2</sup>	kWh	⑫	0.0	9.76	⑬	0.0	0.4890	⑭ 0.0
合 計					⑮	569.2		⑯ 28.5
そ の 他	水道及び工業用水道	□	m <sup>3</sup>	656.0		0.2660		0.2
	公共下水道	□	m <sup>3</sup>	656.0		0.4000		0.3
合 計								⑯ 0.4

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、  
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

## 4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A203	具体的な取組目標と内容の設定		
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C102	照明スイッチに点灯範囲を表示
	C109	空室・不在時等の空調停止	C105	昼休み時の消灯の実施
運用対策	C114	事務用機器を省エネモードに設定	C108	温度計等による室温の把握と調整
			C110	余熱利用による早めの空調停止
			C115	事務用機器を業務終了時に停止
			C116	個人用端末の不用・離席時の停止
			C120	外灯等の点灯時間の季節別管理
	D104	空調フィルターの清掃・点検		
設備保守対策				
設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況

目標達成した。

## 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無
目標値等(選択)	ベンチマーク区分	ランク
	CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>
	その他	
	特記事項に内容を記載	

## 6 特記事項

## 地球温暖化対策報告書(その2)

## 1 事業所等の概要

事 業 所 等 の 名 称	川越道緑地古民家園											
事 業 所 番 号	A	1	0	1	3	—	0	0	6	7		
事 業 所 等 の 所 在 地	〒	1	9	0	—	0	0	0	2	区市町村名	東京都立川市	
事 業 所 等 の 延 床 面 積	444.18 m <sup>2</sup>				事 業 所 等 の 実 績 年 度 の エ ネ ル ギ 一 使用 期 間	<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満						
所 有 形 態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有											
報 告 範 囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)											
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他											
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	3	連鎖化事業区分	<input type="checkbox"/> 直営店		<input type="checkbox"/> 加盟店		<input checked="" type="checkbox"/> 非該当		
再生可能エネルギーの利用状況	<input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー <input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー電気の受入				<input type="checkbox"/> 発電設備の設置		<input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用					
前年度の報告内容から変更点												

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)				①	1	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)				②	2	t
二酸化炭素排出量水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)				③	0	t
総計(④=②+③)				④	2	t
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)				⑤	4.5 kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

## 3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量(GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量	
						排出係数 ⑨	排出量 <sup>*1</sup> (t) ⑩=(⑧×⑨)×44/12
燃 料 及 び 熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm <sup>3</sup>	54.1	45.00	2.4	0.0136 0.1
	その他(LPG)	<input type="checkbox"/>	kg	0.0	50.80	0.0	0.0161 0.0
	その他(灯油)	<input type="checkbox"/>	L	0.0	36.70	0.0	0.0185 0.0
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0			
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0			
電 気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890 0.0
	夜間(22時～翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890 0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	4,796.0	9.76	46.8	0.4890 2.3
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>*2</sup>		kWh	⑫ 0.0	9.76	⑬ 0.0	0.4890	⑭ 0.0
合 計					⑮ 49.2		⑯ 2.5
そ の 他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m <sup>3</sup>	172.0		0.2660	0.0
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m <sup>3</sup>	172.0		0.4000	0.1
合 計							⑰ 0.1

\*1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、  
 $⑩=(⑥/1,000) \times ⑨$ とする。

\*2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

## 4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置		
	A203	具体的な取組目標と内容の設定		
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C102	照明スイッチに点灯範囲を表示
	C109	空室・不在時等の空調停止	C105	昼休み時の消灯の実施
省エネルギー対策	C114	事務用機器を省エネモードに設定	C115	事務用機器を業務終了時に停止
			C116	個人用端末の不用・離席時の停止
			C117	便座ヒーター等温度の季節別設定
設備保守対策	D104	空調フィルターの清掃・点検		
設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況

目標達成した。

## 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無
目標値等(選択)	ベンチマーク区分	ランク
	CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>
その他	特記事項に内容を記載	

## 6 特記事項

## 地球温暖化対策報告書(その2)

## 1 事業所等の概要

事 業 所 等 の 名 称	立川市学校給食共同調理場											
事 業 所 番 号	A	1	0	1	3	—	0	0	7	2		
事 業 所 等 の 所 在 地	〒	1	9	0	—	0	0	1	5	区 市 町 村 名	東京都立川市	
事 業 所 等 の 延 床 面 積	4,605.00 m <sup>2</sup>				事 業 所 等 の 実 績 年 度 の エ ネ ル ギ 一 使用 期 間			<input checked="" type="checkbox"/> 1 年 度 分 <input type="checkbox"/> 1 年 未 満				
所 有 形 態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有											
報 告 範 囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)											
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所				<input type="checkbox"/> 商業施設(物販)				<input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 工場				<input type="checkbox"/> 複合施設				<input type="checkbox"/> その他			
日本標準産業分類における細分類番号	7	7	2	1	連鎖化事業区分			<input type="checkbox"/> 直営店		<input type="checkbox"/> 加盟店		<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
再生可能エネルギーの利用状況	<input checked="" type="checkbox"/> 再生可能エネルギー発電設備の設置 <input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー電気の受入 <input type="checkbox"/> 証書による環境価値の利用											
前年度の報告内容から変更点												

## 2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)				①	471	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)				②	913	t
二酸化炭素排出量 水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)				③	17	t
総計(④=②+③)				④	930	t
二酸化炭素排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)				⑤	198.2 kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>

## 3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量		
						排出係数 ⑨	排出量 <sup>※1</sup> (t) ⑩=⑧×⑨×44/12	
燃 料 及 び 熱	都市ガス	□	Nm <sup>3</sup>	201,025.6	45.00	9,046.2	0.0136	451.1
	その他(LPG)	□	kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
	その他(灯油)	□	L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
	その他()	□		0.0				
	その他()	□		0.0				
電 気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	□ 昼間(8時～22時) 夜間(22時～翌日8時)	kWh	0.0 0.0	9.97 9.28	0.0 0.0	0.4890 0.4890	0.0 0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	□	kWh	945,234.0	9.76	9,225.5	0.4890	462.2
	規則第5条の17第3項の場合のみなし値 <sup>※2</sup>	kWh	⑫ 0.0	9.76	⑬ 0.0	0.4890	⑭ 0.0	
合 計					⑮ 18,271.6		⑯ 913.3	
そ の 他	水道及び工業用水道	□	m <sup>3</sup>	25,717.0		0.2660		6.8
	公共下水道	□	m <sup>3</sup>	25,717.0		0.4000		10.3
合 計						⑰ 17.1		

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、  
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

## 4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A207	排出状況の整理・分析・提供
	A204	取組状況の点検体制の構築	A208	組織横断的な推進体制の整備
			A211	所内で温暖化対策情報の提供
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B104	設備ごとに詳細に把握
	B102	関連他者からの情報を加えて把握	B106	過去のデータによる傾向の把握
	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C105	昼休み時の消灯の実施
	C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C108	温度計等による室温の把握と調整
	C109	空室・不在時等の空調停止	C123	温湿度の適正管理
	C114	事務用機器を省エネモードに設定	C115	事務用機器を業務終了時に停止
	C215	冷凍冷蔵庫の適正温度表示・設定	C116	個人用端末の不用・離席時の停止
			C129	季節に応じた温度設定の見直し
			C202	バックヤードのこまめな消灯
			C214	調理器具等の効率的な使用法表示
			C217	その他設備の不使用時の停止
	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
設備保守対策	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D108	その他設備の定期的な保守・点検
	D104	空調フィルターの清掃・点検		
	D106	ボイラ等の定期点検の実施		
設備導入対策			E109	空調の冷温水配管の保温の実施
			E122	給湯の温水配管の保温の実施
			E141	太陽光発電設備の導入

実績年度の目標達成の状況

目標達成した。

## 5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	ベンチマーク区分	ランク	CO <sub>2</sub> 削減率(前年度比)	%
目標値等(選択)			CO <sub>2</sub> 排出量(延床面積当たり)	kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	CO <sub>2</sub> 排出量(総量)	t
	その他 特記事項に内容を記載					

## 6 特記事項